

# あべともこニュース

## 何よりも国民参加と納得を

### ◆デジタル、個人情報漏えいの認識欠如

20日、マイナンバー法を管轄しているデジタル庁が個人情報保護委員会から同法にもとづく行政指導を受けました。前代未聞、異例の事態です。個人情報、自治体窓口で公金受取口座の誤登録が全国で940件あり、氏名、口座番号など個人情報漏えいしていたことを確認。デジタル庁に再発防止を求めました。

デジタルには個人情報漏えいしたとの認識がなく、河野デジタル相を含めた組織全体で情報共有するまでに9カ月も要したことに驚かされます。一方、個人情報姿勢も問題です。先行して独自に調査し、監視を強めていれば被害の拡大が防げたのでは。今回、河野デジタル相へのヒアリングはなし。情報漏えいはマイナ保険証、年金などでも起きていのに未調査。河野デジタル相が個人情報担当相を兼務したままでもいいのか。マイナンバーと個人情報保護、両制度の設計を根本から問う必要があります。

### ◆ミランダ・シュラーズ氏との懇談

18日、超党派「原発ゼロ・再エネ100の会」は、ドイツの脱原発を決めた「脱原発倫理委員会」委員でもあったミランダ・シュラーズ氏（ミュンヘン工科大学教授）をお招きして、福島第一原発「ALPS処理水」の海洋放出について、ドイツの受け止めや論点などについてご講演いただきました。処理水は、12日に初回約7800トンの放出が完了し、2回目は10月上旬ごろと言われています。

ドイツでは、「法的に許されず、希釈海洋処分では不適切だ」と、ミランダ氏は指摘。地球上で生きるもの「共有財産」である海を守るために継続したモニタリングは必須です。

WATER RELEASE DISCUSSED IN THE GERMAN PRESS

TAGESSPIEGEL

Nationales Beauftragten für die Familienverhältnisse

Japan leitet Fukushima-Kühlwasser ins Meer

Das Wasser strahlt so wenig, dass man es trinken könnte

Japan leitet Fukushima-Kühlwasser ins Meer

Zwei Jahre nach dem Super-GAU in Fukushima hat Japan mit der Entleitung von Kühlwasser aus der Atomkraft ins Meer begonnen. China ist empört.

出典：ミランダ氏ご講演資料

### ◆神宮外苑再開発、イコモスが警鐘

20日、超党派「神宮外苑の自然と歴史・文化を守る国会議員連盟」総会が開催。15日には、日本記者クラブで会見があり、阿部とも子も同席しました。外苑の再開発をめぐっては、事業者の不十分な説明と環境アセスを蔑ろにしている点などが度々問題視されてきました。7日にイコモスから文化的資産が危機に直面していると、「ヘリテージ・アラート」が発出されました。

総会では、低木を含む3000本以上の樹木を伐採することや歴史ある銀杏並木の景観が失われる恐れなど、本来あるべき、「都市公園」の姿を維持する重要性が再確認されました。

地元住民の方からは、「計画を見直し、未来を担う子どもたちに今の外苑の良さを伝えるべきでないか」という声も。今必要なのは開発なのか？緑・自然と共生する空間の保持ではないか。計画見直しの輪が広がっています。



衆議院議員あべともこプロフィール

神奈川県12区（藤沢市・寒川町）  
 当選8回、東京大学医学部卒業、  
 小児科医、あべともこ子ども  
 クリニック（湘南台）理事長  
 現在、厚生労働委員会  
 原子力問題調査特別委員会委員



あべともこ  
 公式Twitter  
 @abe\_tomoko

[https://twitter.com/abe\\_tomoko](https://twitter.com/abe_tomoko)



あべともこ  
 公式Facebookページ

<https://www.facebook.com/abetomoko.jp>

あべともこ

検索

あべともこ後援会入会及び、  
 ボランティアスタッフ募集



石川幹子氏（東大名誉教授）らも改めて  
 計画への警鐘を促されました！